

労働安全衛生の 国際規格 ISO 45001

正しい方向への一歩

ISO 45001 : 2018 ギャップ分析

審査員が実施するギャップ分析は、正式な審査または移行の訪問前に、クライアントの労働安全衛生 (OH&S) マネジメントシステム上で高リスクまたは脆弱な重要分野に重点的に取り組むことが可能です。

ISO 45001 マネジメントシステム導入の初期段階や準備段階に関わらず、適用範囲はクライアントご自身で決定していただくことが可能です。

ギャップ分析とは

LRQA のギャップ分析の審査では、労働安全衛生マネジメントシステムが ISO 45001 : 2018 への移行または審査に向けてどの程度準備できているのかを調査・報告いたします。ISO 45001 の発行によって導入された変更、自社の労働安全衛生マネジメントシステムがどのように対処したか、また対処する計画であるかに重点を置きます。

担当の審査員は分析結果に基づき、審査に向けて組織の体制が整っているか、また、さらに注意すべき分野があるかについて助言します。

ギャップ分析の審査は、労働安全衛生マネジメントシステムや審査プロセスについて生じ得る懸念事項について話し合う機会を提供します。

LRQA の審査員は公平かつ協力的な姿勢で、実践的なアプローチを取ります。クライアントの審査プロセスに、単なるコンプライアンス以上の付加価値を提供します。

ギャップ分析の内容

ギャップ分析では、担当の審査員がクライアントに聞き取りを実施し、ISO 45001 の要求事項をどの程度理解しているか、法規遵守に向けてこれらをマネジメントシステムにどのように組み入れる予定であるかを確認します。

説明事項を文書化してお渡しするので、次のステップの計画にお役立ていただけます。

担当の審査員は、聞き取りで「部分的である (partial)」または「可能性が低い (unlikely)」と回答された部分を中心に、不足部分を明確にし、どのように対処すればコンプライアンスを実証できるかについてクライアントと話し合います。

ギャップ分析は新たな規格の要求事項に対する完全な審査ではなく、ISO 45001 : 2018 の認証につながるものではありません。認証書は発行されません。

担当の審査員には、組織の労働安全衛生マネジメントシステムを理解しているご担当者が同行していただくと助かります。ご担当者は、指摘された点を明確にし、脆弱分野を認識できます。

クライアントの労働安全衛生マネジメントシステムの弱点が明確になれば、担当の審査員は審査までの現実的なスケジュールを策定できます。

ギャップ分析に向けた準備

ギャップ分析の訪問前に、ISO 45001 の定義や付属書を含め、新しい要求事項と変更された要求事項を十分に理解しておく必要があります。訪問時には、担当の審査員が一連の質問を通じて、クライアントが新しい要求事項とその労働安全衛生マネジメントシステムへの影響についてどの程度理解しているか、また移行または認証に向けた準備がどの程度整っているかを判断します。

新たな規格がもたらすメリット

組織は、労働安全衛生マネジメントに戦略的アプローチを取り、パフォーマンスとプロセスの継続的な改善を促進する必要があります。その他のメリットは次のとおりです。

- 他のISO規格と容易に統合できます。
- トップマネジメントが関与することで、社内全体のコミットメントが強化され、労働安全衛生への責任が共有されます。
- リスクの体系的な管理により、組織はハザードやリスクを軽減できます。
- アウトソーシング、委託事業者、調達先との契約管理プロセスがより明確になり、リスクの軽減と効率の向上につながります。

LRQA にできること

クライアントとそのビジネスのニーズや固有の状況について時間をかけて理解し、思慮ある行動を取ります。

審査

LRQA はギャップ分析や審査、認証を含め、各業界のニーズを満たすように専門家の意見を取り入れて開発されたマネジメントシステムのコンプライアンスを専門としています。正確で緻密な分析を通して、あらゆる問題を徹底的に追求します。

認証

認証は通常 2 段階のプロセスで、移行は 1 段階のプロセスで、システム評価と初期審査からなり、その期間は組織の規模や内容によって異なります。

教育研修

トレーニングを受けた適任の講師による実践的な教育研修コースを提供しています。コースの多くは関連する専門機関に認定されており、マネジメントシステム審査における LRQA の長年の経験に基づいています。

LRQA は、カスタマイズされた教育研修ソリューションを含め、公共および社内の教育研修サービスを提供しています。

技術的な専門知識

LRQA の経験豊富な審査員は、クライアントのビジネスニーズに合った専門知識とスキルを備えており、システムの効果的で堅固な監査を実現します。

公平性

コンサルティング会社と第三者認証機関との間に存在し得る利益相反を含め、LRQA の全業務において利益相反を積極的に管理することで公平性を維持しています。

LRQA について

認証・サイバーセキュリティ・検査・教育研修分野の比類なき専門知識を結集することにより、LRQA は世界的な認証のリーディングプロバイダーの地位を確保しています。

その伝統は誇るべきものですが、顧客との今後のパートナー関係を構築する上で、本当に重要なのは現在の当社の姿です。揺るぎない価値・リスク管理、軽減における数十年の経験・未来への的確なフォーカスを組み合わせることで、より安心・安全・持続可能なビジネス構築に向けてクライアントをいつでも支援します。

独立した審査・認証・教育研修から、リアルタイムの認証技術・データによるサプライチェーン改革まで、LRQA の革新的なエンドツーエンドのソリューションが、変化の速いリスク環境に積極的に対処できるようクライアントをサポートします。つまり、未来の状況を成り行きに任せるのではなく、クライアントが自ら構築できるようになるのです。

お問い合わせ

詳細については、
<https://www.lrqa.com/ja-jp/>
をご覧ください。

LRQA リミテッド
〒220-6010
横浜市西区みなとみらい2-3-1
クイーンズタワーA10階



YOUR FUTURE. OUR FOCUS.